

AI検索最適化・LLMO対策

サービス資料

1	efuのAI検索最適化とは	P.3
2	他社との比較	P.4
3	詳しいサービス内容	P.5
4	料金プラン	P.6
5	導入までの流れ	P.7
6	支援開始後のスケジュール	P.8
7	無料診断	P.9

AI検索で、名前が挙がる会社になる。
AI検索最適化では、自社サービスの認知と信頼性の向上、他社にはない一次情報の公開が不可欠です。御社のデータの活かし方から、PRの打ち方、問い合わせまでの導線設計まで実装します。



ドメインの専門性

AIはその領域で名前が挙がる会社を探します。何の会社かを一言で説明できないサイトは、どの質問でも二番手以降に置かれます。



PR・広報

御社でしか出せない調査や集計を公開し、外部のサイトに引用される状態を作ります。外側で積み上がる言及と被リンクが、御社ドメインの権威性になります。



AI引用から問い合わせへ

引用はページ単位ではなく文の単位で起きます。価格や実績のように引用できる事実を用意し、回答で名前が挙がったあとの着地点まで設計します。

AI検索での露出を、問い合わせ・受注に結びつけられる時代に

2026年6月
Search Consoleに生成AIレポートが追加



2026年5月
GA4にAI Assistantチャンネルが追加



AI経由の表示と問い合わせを、推測ではなく数字で判断できる

AI検索に適さないサイトや商材もあります

専門領域が判別できない、商材が質問されない、公開できる事実が乏しい、購買がAI検索を経由しない。こうした場合は、着手前の診断でお伝えします。

他社サービスのLLMO対策で多いのは、古いSEO対策を地続きで実装支援するパターンです。当社のLLMO対策は実践型となっており、仮説検証を経てリアルタイムで効果が見込まれた施策に絞って提案から実装まで行います。特に広報からCV地点までの導線を戦略設計することが、LLMOでは重要となっています。

	着手の前	施策の中心	成果の指標	実績の見せ方
よく見かけるLLMO対策	依頼されたら即着手 低単価の商材では、引用が増えても費用を回収できない	AI向けファイルの実装が中心 ファイルを置くだけでは引用の根拠が弱い	表示回数・検索順位 社名が出ても、導線がなければ売上にならない	過去の成功事例を選んで掲載 AI検索は数か月で変わり、再現できるとは限らない
efuの進め方	診断してから着手 ドメインのLLMO診断を実施し、高い効果が見込まれる場合のみ着手 	ワンストップ対応 PR・広報、競合調査、レポート作成、企画から実装まで全てワンストップで対応 	リード数で評価 表示回数ではなく、AI経由の問い合わせ・資料請求などの獲得リード数で検証 	実績をリアルタイム公開 運用中のメディアの数字をリアルタイムで公開 

診断から実装、効果の計測までを支援します。

① LLMO診断・戦略設計

御社の商材とドメインがAI検索最適化に適しているかを判定します。効果が見込める場合のみ、施策の優先順位を決めて着手します。

- ・商材の適性判定
- ・ドメインの状態の診断
- ・競合がAI検索でどう扱われているかの調査
- ・着手する場合の優先順位

② AIでの引用状況の記録

見込み顧客がAIに投げかける想定質問を設計し、毎月AIに投入。御社や競合が回答でどう扱われているかを記録します。

- ・想定質問の設計
- ・毎月のAIへの投入
- ・引用・言及状況の記録
- ・競合との比較

③ 調査リリース・PR

御社でしか出せない調査や集計を公開し、外部のサイトに引用される状態を作ります。社内の受注記録や問い合わせ内容を使うケースも多くあります。

- ・社内データの棚卸し
- ・調査リリースの企画・実施
- ・リリースの配信
- ・外部での言及・被リンクの獲得

④ ページの書き換え・構造化データ

価格や実績など、引用できる事実を整理してページを書き換えます。回答で名前が挙がったあとの着地点まで設計します。

- ・引用される事実の整理
- ・ページの書き換え
- ・構造化データの実装
- ・問い合わせまでの導線設計

⑤ クローラーと表示制御の修正

AIや検索エンジンのクローラーが、御社のページを正しく読めるよう設定と表示制御を見直します。数日から数週間で検索結果に反映されます。

- ・クローラー設定の確認・修正
- ・表示制御の修正
- ・インデックス状況の確認

⑥ 計測環境の実装・月次レポート

Search Consoleの生成AIレポートやGA4のAI Assistantチャネルを活用し、AI経由の表示と問い合わせを数字で追います。

- ・計測環境の実装
- ・AI経由の流入・問い合わせの分析
- ・月次レポート
- ・定例ミーティング（月1回）

※作業範囲は、診断で整理した優先順位に沿って決定します。

診断は無料です。効果が見込めると判断した場合のみ、実装支援をご提案します。
診断を受けたうえで、社内だけで進めていただいても構いません。

AI検索最適化 実装支援

月額300,000円

税別



診断で効果が見込めると判断した場合の、実行の支援です。御社の社内で手が足りない部分だけをefuが担当することもできます。

- ・ 想定質問を毎月AIに投入し、引用状況を記録
- ・ 調査リリースの企画、実施、配信
- ・ ページの書き換えと構造化データの実装
- ・ クローラーと表示制御の修正
- ・ 計測環境の実装と月次レポート

契約期間：6か月から 定例：月1回
作業範囲は、診断の優先順位に沿って決定します。

LLMO相談プラン

月額50,000円～

税別



実装は社内を進めながら、施策の設計や判断を専門家に相談したい企業向け。

- ・ 回数無制限のチャット相談
- ・ 実装の進め方や判断に迷う箇所への回答
- ・ 対象ページ・修正内容・優先順位の設計

契約期間：6か月から
実装の作業は含みません。

LLMO無料診断

0円



AI検索最適化が御社の商材とドメインに効くかどうかを判定します。効果が見込めない場合は、その理由をお伝えします。

- ・ 商材の適性判定
- ・ ドメインの状態の診断
- ・ 競合がAI検索でどう扱われているかの調査
- ・ 着手する場合の優先順位

オンラインでのヒアリング30分と、診断結果のご説明30分が含まれます。

※記事制作の本数を増やす場合や、サイトの規模が大きい場合は、別途お見積もりします。

お申し込みから1週間で、診断結果をご報告します。

STEP 1



お申し込み・
日程のご連絡

お問い合わせフォーム、もしくはinfo@efu-llc.jpへのメールにてお申し込みください。担当者よりヒアリングの日程をご連絡します。

STEP 2



ヒアリング（30分）

オンラインで、商材やターゲット、現在の取り組み、社内にあるデータをお伺いします。

STEP 3



実測と診断

商材の適性、ドメインの状態、競合がAI検索でどう扱われているかを実測して診断します。

STEP 4



ご提案

診断結果と着手する場合の優先順位を、社内で行える形でご説明します。効果が見込めない場合は、その理由をお伝えします。

STEP 5



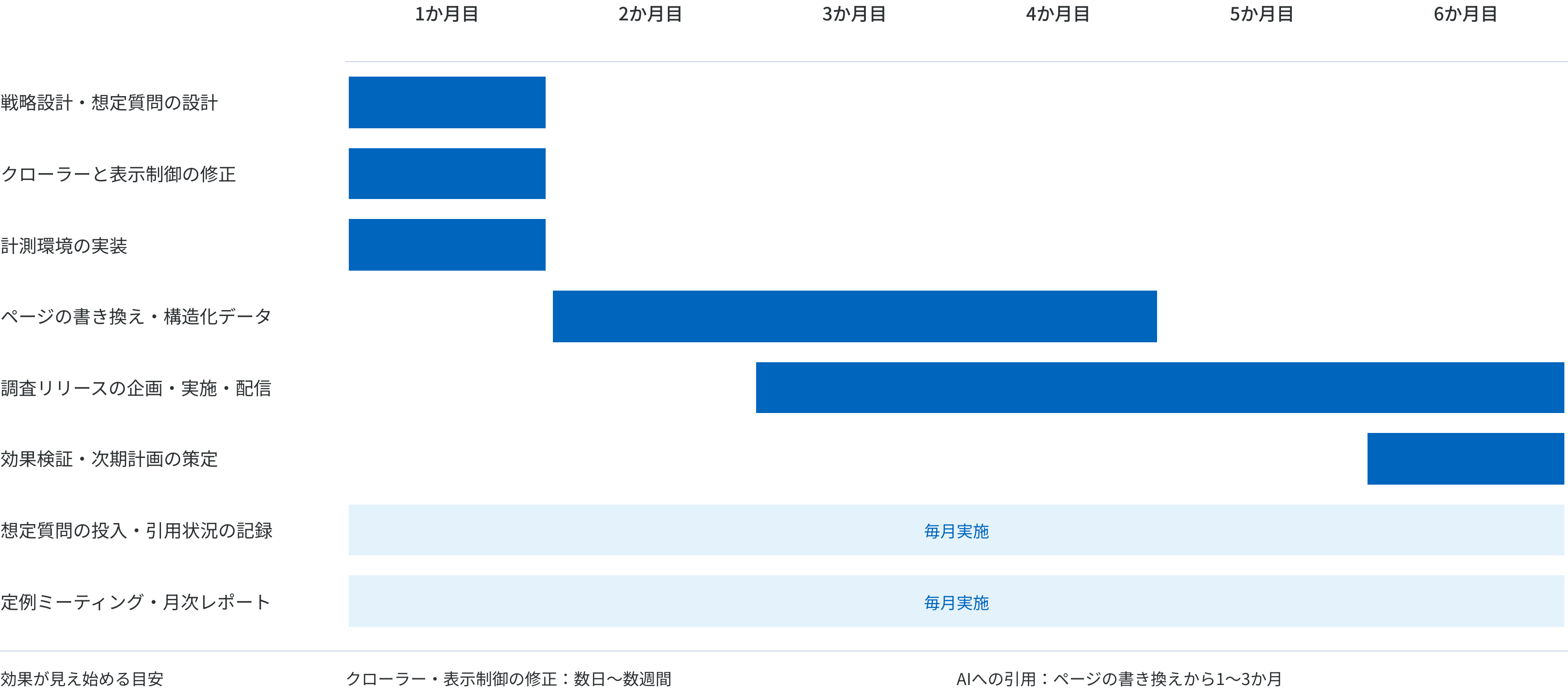
実装支援の開始

診断結果をもとに社内を進めていただくか、実装支援をご依頼いただけます。実装支援はお申し込みから2週間で開始が可能です。

※ご相談内容や準備状況により、スケジュールは前後します。

支援開始後のスケジュールイメージ

6か月で、引用の獲得から問い合わせまでを検証します。



御社がAI検索最適化に適しているかを、無料で診断します。

- 「ChatGPTやClaudeに聞いても、自社が出てこない」
- 「公開できるデータが、社内にあるかわからない」
- 「AI経由の問い合わせを、数字で追いたい」

御社の商材とドメインを診断し、着手する場合の優先順位を社内で実行できる形でご説明します。
診断だけを受けて、社内で進めていただいても構いません。

効果が見込めないと判断した場合は、その理由をお伝えして終わりにします。実装支援をご依頼いただく場合のみ費用が発生します。

会社名	合同会社efu（efu, LLC） 2021年4月設立
代表社員	藤岡充輝
主な取引先	グーグル合同会社 / バリューコマース株式会社（東証プライム上場） ほか
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目22番11号 銀座大竹ビジデンス2階

LLMO無料診断

60分／無料

ヒアリング30分・診断結果のご説明30分

お申し込み・お問い合わせはメールで

info@efu-llc.jp